

平成21年3月期第1四半期
決算説明資料



株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

【目 次】

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

以下、三菱UFJフィナンシャル・グループは「持株」、三菱東京UFJ銀行は「銀行」、三菱UFJ信託銀行は「信託」と省略して表示しております。また、【2行合算】は、三菱東京UFJ銀行及び三菱UFJ信託銀行の単体ベースの単純合算であります。

I. 決算ハイライト		I - 1
II. 四半期決算の概況			
1. 損益の状況	【持株 連結】【2行合算】	II - 1
	【銀行 単体】【信託 単体】		
2. 金融再生法開示債権	【2行合算+信託勘定】【銀行 単体】	II - 5
	【信託 単体】【信託勘定】		
3. 有価証券の評価損益	【持株 連結】【銀行 単体】【信託 単体】	II - 6
4. ROE	【持株 連結】	II - 9
5. 預貸金利回	【2行合算】	II - 9
6. 預金・貸出金の残高	【2行合算】	II - 9
7. 信託財産残高表	【信託 単体】	II - 10

I. 決算ハイライト

1. 平成21年3月期第1四半期損益の状況

当第1四半期の「連結業務純益」は、前年同四半期比 774 億円減少の 2,647 億円となりました。

うち「連結業務粗利益」は、前年同四半期比 647 億円減少の 8,012 億円となりました。海外貸出の伸張もあり資金利益は堅調だったものの、証券収益や投信・デリバティブなど販売収益が前年比では低水準となったことが、減益の主因です。

「営業費」は、前年同四半期比 126 億円増加し 5,365 億円となりました。システム統合の完遂に向けた努力を鋭意続けており、ほぼ計画通りのコスト増となったものです。

「与信関係費用総額」は、内外の景気停滞・企業業績の悪化を反映した格付けの見直しなどにより、前年同四半期比 577 億円増加の 1,417 億円となりました。

以上の結果、「四半期純利益」は、前年同四半期比 1,000 億円減少の 511 億円となりました。

なお、平成21年3月期中間期・通期の業績予想の変更はありません。

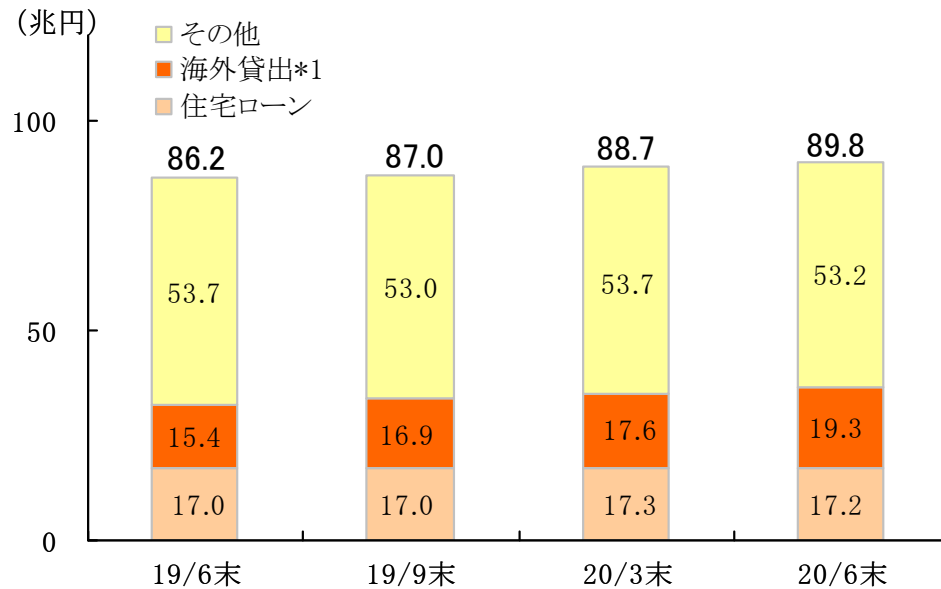
(単位:億円)	平成21年3月期 第1四半期	前年同四半期比
連結業務粗利益 (信託勘定償却前)	8,012	△ 647
営業費(△)	5,365	126
連結業務純益 (一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	2,647	△ 774
与信関係費用*1	△ 1,431	△ 591
株式等関係損益	△ 101	△ 518
持分法による投資損益	67	37
その他の臨時損益	△ 212	△ 114
経常利益	968	△ 1,961
特別損益	95	△ 46
法人税等(△)	288	△ 957
少数株主利益(△)	263	△ 50
四半期純利益	511	△ 1,000
与信関係費用総額*2	△ 1,417	△ 577

*1 与信関係費用 = 与信関係費用(臨時損益) + 信託勘定償却・一般貸倒引当金繰入額

*2 与信関係費用総額 = 与信関係費用 + 貸倒引当金戻入益 + 偶発損失引当金戻入益(与信関連)

2. 貸出金の状況

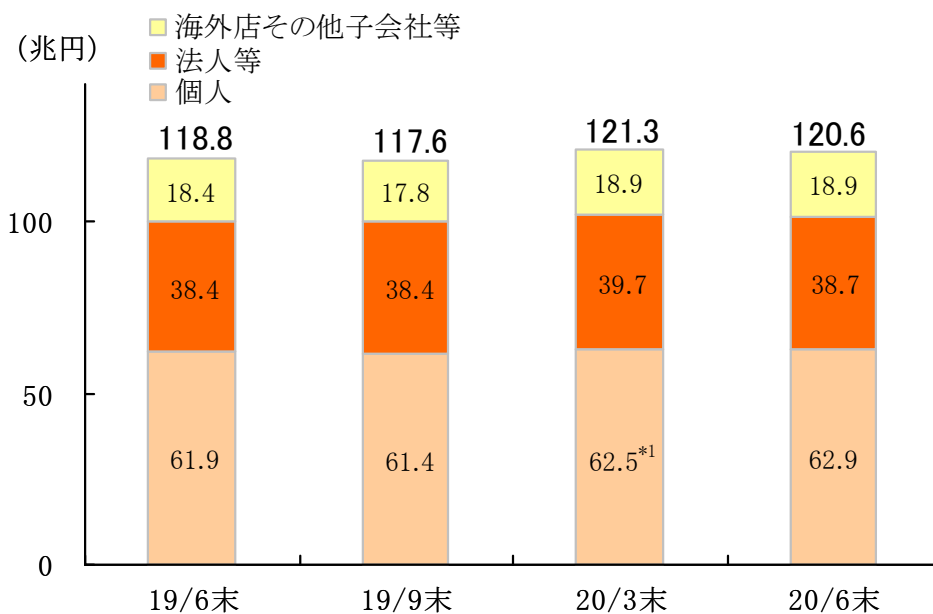
貸出金(含む信託勘定)は、海外貸出の増加により、20年3月末比1.0兆円増加し、89.8兆円となりました。



*1 海外支店+ユニオン・バンク・コーポレーション+BTMU(中国)

3. 預金の状況

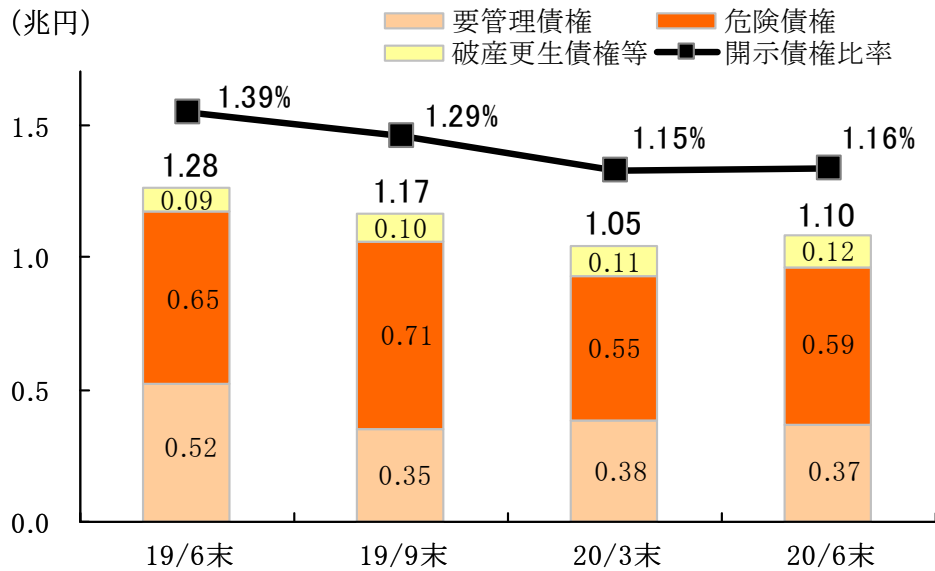
預金は、個人預金は増加しましたが、法人預金が減少し、20年3月末比0.6兆円減少し、120.6兆円となりました。



*1 20/6末より個人預金に関する集計方法を一部変更しております。
現在の集計方法での20/3末における個人預金残高は61.8兆円となります。

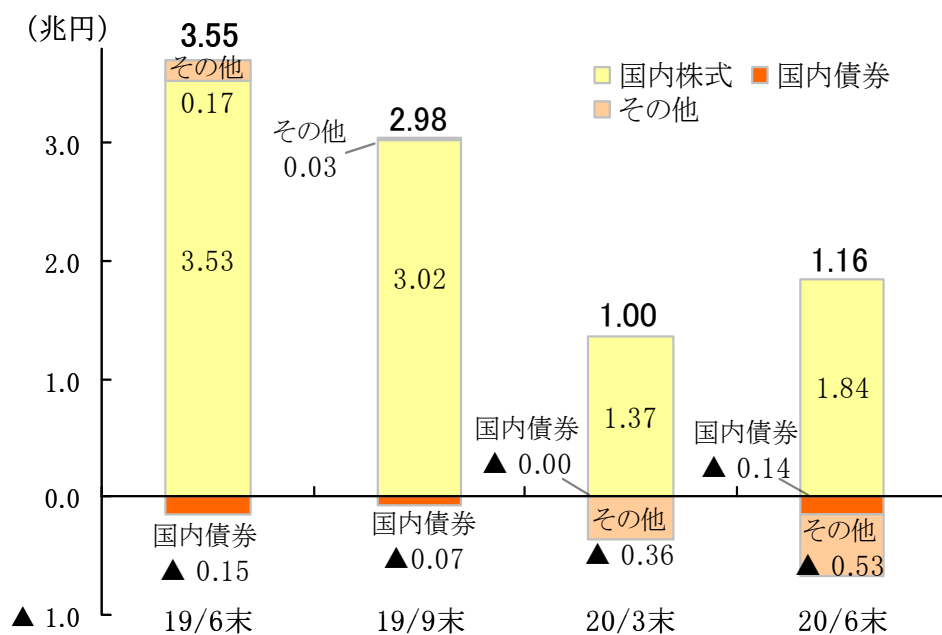
4. 不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権比率は、20年3月末比概ね横這いの1.16%となりました。



5. 有価証券含み損益の状況

株式の含み益が増加したことにより、有価証券の含み損益合計(その他有価証券評価差額)は、20年3月末比0.16兆円増加し、1.16兆円となりました。



6. 証券化商品のエクスポージャーについて

平成20年6月末時点における証券化商品等への投資の状況は、以下のとおりです（管理ベース、金額は億円単位の四捨五入による10億円刻み）。

①残高・評価損益・実現損

- 6月末の残高は、全体として3月末比910億円増加の3.41兆円となりました。増加は主に円安によるもので、原通貨ベースでの残高は減少しています。
- 評価損益は△3,280億円、評価損益率は3月末比横ばいの△9.6%となりました。
- 当第1四半期の損益(P/L)への影響額は、住宅ローン証券化商品(RMBS)の売却損を中心に160億円の損失となりました。

(億円)

	残高 ^(※1)		評価損益		評価損益率	
		3月末比		3月末比		3月末比
1 住宅ローン証券化商品(RMBS)	5,950	△170	△820	△160	△13.9%	△3.1%
2 うちサブプライムRMBS	1,810	△10	△460	△80	△25.4%	△4.6%
3 商業用不動産証券化商品(CMBS)	400	△30	△10	0	△1.5%	△0.4%
4 企業向けローン証券化商品(CLO)	21,760	950	△2,090	△20	△9.6%	0.3%
5 その他の証券化商品(カード等)	5,420	230	△320	50	△6.0%	1.3%
6 債務担保証券(CDO)	520	△60	△40	30	△8.4%	3.9%
7 うちサブプライムABS CDO	20	△10	0	0	△17.9%	7.7%
8 SIV投資	50	0	10	10	13.7%	13.7%
9 合計	34,110	910	△3,280	△100	△9.6%	0.0%

(※1) 残高は減損後、評価損控除前。

米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品は含まず。以下同様。

②格付別分布

- 証券化商品等の投資残高の80%はトリプルA格となっています(3月末比ほぼ不変)。

(億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
10 住宅ローン証券化商品(RMBS)	5,280	360	310	0	0	0	5,950
11 うちサブプライムRMBS	1,610	200	0	0	0	0	1,810
12 商業用不動産証券化商品(CMBS)	240	90	50	10	0	0	400
13 企業向けローン証券化商品(CLO)	18,490	1,140	1,710	350	40	30	21,760
14 その他の証券化商品(カード等)	2,970	410	500	1,470	40	30	5,420
15 債務担保証券(CDO)	290	150	70	10	10	0	520
16 うちサブプライムABS CDO	10	0	10	0	0	0	20
17 SIV投資	0	0	0	0	50	0	50
18 合計	27,270	2,150	2,650	1,850	140	60	34,110
19 比率	80%	6%	8%	5%	0%	0%	100%
20 比率(3月末)	80%	6%	8%	6%	0%	0%	100%

③RMBSの組成年(ヴィンテージ)別分布

- RMBSは、組成年(ヴィンテージ)を分散して保有しています。

(億円)

	組成年(ヴィンテージ)				合計
	19年 (2007年)	18年 (2006年)	17年 (2005年)	16年 (2004年) 以前	
21 住宅ローン証券化商品(RMBS)	1,030	3,130	1,590	200	5,950
22 サブプライムRMBS	650	830	330	0	1,810
23 サブプライム以外のRMBS	370	2,300	1,260	200	4,140

④レバレッジド・ローンの状況

- レバレッジド・ローン証券化商品の組成・販売業務は行っていないため、在庫ローンは保有していません。
- 6月末時点のLBOローンの残高は、下表のとおりです。

(億円)

		米州	欧州	アジア	日本	合計	3月末比
1	LBOローン ^(※2) (コミットメント・ベース残高)	840	2,240	610	3,250	6,930	620
2	うちブック・ベース残高	560	1,780	540	2,900	5,780	360

(※2)一部リファイナンス後の残高を含む。

⑤SPE(特別目的事業体)の状況

- 顧客資産の証券化を目的とした ABCP の発行に関するスポンサー業務を行っています。
- ABCPコンデュイト(ABCPを発行する特別目的会社)の6月末買取資産残高は4.91兆円(うち、海外は1.62兆円)となっています。
- 買取資産の種類は主として売掛債権であり、住宅ローン債権は含まれていません。

⑥モノライン(金融保証会社)関連の状況

- モノラインとの与信及びクレジット・デリバティブ取引はございません。

7. 米国 GSE 等関連のエクスポージャーについて

主に外貨 ALM 運営の一環として、米連邦抵当金庫(ファニーメイ)、米連邦住宅貸付抵当公社(フレディマック)、米政府抵当金庫(ジニーメイ)が組成・保証するモーゲージ債を保有しております。

これらのモーゲージ債の6月末保有残高は合計で31,410億円、同評価損益は△510億円(評価損益率△1.6%)となっています。

なお、上記3機関及び米連邦住宅貸付銀行(フェデラルホームローンバンク)が自ら発行する債券(エージェンシー債)の6月末保有残高は2,400億円、同評価益は僅少です。

<用語の解説>

RMBS	:住宅ローンを裏付資産とする資産担保証券
CMBS	:商業用不動産担保ローンを裏付資産とする資産担保証券
CLO	:企業向けローンを裏付資産とする資産担保証券
CDO	:社債、企業向け債権、クレジット・デフォルト・スワップ等を裏付資産とする資産担保証券
ABS CDO	:RMBS等の証券化商品を裏付資産とする資産担保証券(二次証券化商品)
SIV	:劣後債や短期のCP等で投資資金を調達する一方、比較的長期の証券化商品や社債等に投資し、運用と調達の利回り差で収益を得ることを主目的とする投資会社
LBOローン	:被買取会社の資産や将来キャッシュ・フローを担保とする貸出
ABCP	:金銭債権等を担保としてSPC(特別目的会社)が発行するコマーシャル・ペーパー
GSE	:米連邦抵当金庫(ファニーメイ)等の米政府支援機関

II. 四半期決算の概況

1. 損益の状況

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:億円)

	平成21年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期	増 減
1 連結業務粗利益	8,012	8,660	△ 647
2 (信託勘定償却前連結業務粗利益)	(8,012)	(8,660)	(△ 647)
3 資金利益	4,700	4,657	43
4 信託報酬	323	341	△ 18
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	2,392	2,659	△ 266
7 特定取引利益	441	678	△ 237
8 その他業務利益	153	323	△ 169
9 うち 国債等債券関係損益	73	△ 142	216
10 営業費	5,365	5,239	126
11 うち のれん償却	42	22	20
12 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定・のれん償却前)	2,689	3,444	△ 754
13 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	2,647	3,421	△ 774
14 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 16	142	△ 159
15 連結業務純益(13+5+14)	2,630	3,564	△ 933
16 臨時損益(△は費用)	△ 1,661	△ 633	△ 1,028
17 与信関係費用	△ 1,414	△ 983	△ 431
18 貸出金償却	△ 487	△ 274	△ 213
19 個別貸倒引当金繰入額	△ 923	△ 602	△ 320
20 その他の与信関係費用	△ 3	△ 105	102
21 株式等関係損益	△ 101	417	△ 518
22 株式等売却益	194	528	△ 333
23 株式等売却損	△ 8	△ 21	12
24 株式等償却	△ 287	△ 89	△ 197
25 持分法による投資損益	67	29	37
26 その他の臨時損益	△ 212	△ 98	△ 114
27 経常利益	968	2,930	△ 1,961
28 特別損益	95	142	△ 46
29 うち 償却債権取立益	76	84	△ 7
30 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
31 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	13	-	13
32 税金等調整前四半期純利益	1,063	3,072	△ 2,008
33 法人税、住民税及び事業税	165	258	△ 93
34 法人税等調整額	123	987	△ 864
35 少数株主利益	263	313	△ 50
36 四半期純利益	511	1,512	△ 1,000
(注) 連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費 - その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - のれん(借方)の償却費用 - 内部取引			
(参考)			
37 与信関係費用総額(△は費用)(5+14+17+30+31)	△ 1,417	△ 840	△ 577

【2行合算】

(単位:億円)

	平成21年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期	増 減
1 業 務 粗 利 益	5,171	5,408	△ 236
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(5,171)	(5,408)	(△ 236)
3 資金利益	3,671	3,476	194
4 信託報酬	245	249	△ 3
5 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
6 役務取引等利益	1,054	1,181	△ 126
7 特定取引利益	62	219	△ 156
8 その他業務利益	137	282	△ 144
9 うち 国債等債券関係損益	90	△ 167	257
10 営業費	3,433	3,202	230
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	1,738	2,206	△ 467
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 72	43	△ 116
13 業務純益(11+5+12)	1,666	2,249	△ 583
14 臨時損益(△は費用)	△ 1,277	△ 273	△ 1,003
15 与信関係費用	△ 976	△ 569	△ 407
16 貸出金償却	△ 452	△ 244	△ 208
17 個別貸倒引当金繰入額	△ 479	△ 307	△ 171
18 その他の与信関係費用	△ 44	△ 17	△ 27
19 株式等関係損益	△ 116	385	△ 502
20 株式等売却益	169	487	△ 317
21 株式等売却損	△ 6	△ 18	11
22 株式等償却	△ 279	△ 83	△ 196
23 その他の臨時損益	△ 183	△ 89	△ 93
24 経 常 利 益	389	1,975	△ 1,586
25 特 別 損 益	30	134	△ 103
26 うち 貸倒引当金戻入益	3	82	△ 79
27 うち 偶発損失引当金戻入益(与信関連)	6	-	6
28 税引前四半期純利益	419	2,110	△ 1,690
29 法人税、住民税及び事業税	3	36	△ 32
30 法人税等調整額	89	920	△ 830
31 四 半 期 純 利 益	326	1,153	△ 826
(参考)			
32 与信関係費用総額(△は費用)(5+12+15+26+27)	△ 1,039	△ 442	△ 596

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	平成21年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期	増 減
1 業 務 粗 利 益	4,350	4,358	△ 7
2 資金利益	3,263	2,854	408
3 役務取引等利益	856	900	△ 44
4 特定取引利益	84	234	△ 149
5 その他業務利益	146	368	△ 221
6 うち 国債等債券関係損益	76	△ 28	105
7 営 業 費	2,914	2,699	215
8 業 務 純 益 (一般貸倒引当金繰入前)	1,435	1,658	△ 223
9 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	△ 72	43	△ 116
10 業 務 純 益 (8+9)	1,363	1,702	△ 339
11 臨 時 損 益 (△は費用)	△ 1,187	△ 325	△ 862
12 与信関係費用	△ 965	△ 565	△ 400
13 貸出金償却	△ 442	△ 241	△ 200
14 個別貸倒引当金繰入額	△ 479	△ 307	△ 171
15 その他の与信関係費用	△ 44	△ 16	△ 27
16 株式等関係損益	△ 52	325	△ 378
17 株式等売却益	154	419	△ 265
18 株式等売却損	△ 4	△ 17	13
19 株式等償却	△ 202	△ 75	△ 126
20 その他の臨時損益	△ 169	△ 85	△ 84
21 経 常 利 益	175	1,377	△ 1,201
22 特 別 損 益	26	59	△ 33
23 うち 貸倒引当金戻入益	-	-	-
24 税引前四半期純利益	202	1,437	△ 1,234
25 法人税、住民税及び事業税	7	35	△ 27
26 法人税等調整額	54	638	△ 584
27 四 半 期 純 利 益	140	763	△ 623

(参考)

28 与信関係費用総額(△は費用) (9+12+23)	△ 1,038	△ 522	△ 516
-----------------------------	---------	-------	-------

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	平成21年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期	増 減
1 業 務 粗 利 益	821	1,050	△ 229
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(821)	(1,050)	(△ 229)
3 信託報酬	245	249	△ 3
4 うち与信関係費用(信託勘定)	-	-	-
5 資金利益	407	622	△ 214
6 役務取引等利益	198	280	△ 81
7 特定取引利益	△ 21	△ 14	△ 6
8 その他業務利益	△ 9	△ 86	77
9 うち国債等債券関係損益	13	△ 139	152
10 営業費	518	503	15
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前)	303	547	△ 244
12 一般貸倒引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
13 業務純益(11+4+12)	303	547	△ 244
14 臨時損益(△は費用)	△ 89	51	△ 140
15 与信関係費用	△ 10	△ 3	△ 7
16 貸出金償却	△ 9	△ 2	△ 7
17 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
18 その他の与信関係費用	△ 0	△ 1	0
19 株式等関係損益	△ 64	59	△ 123
20 株式等売却益	15	67	△ 52
21 株式等売却損	△ 2	△ 0	△ 2
22 株式等償却	△ 76	△ 7	△ 69
23 その他の臨時損益	△ 14	△ 4	△ 9
24 経 常 利 益	213	598	△ 384
25 特 別 損 益	3	74	△ 70
26 うち貸倒引当金戻入益	3	82	△ 79
27 うち偶発損失引当金戻入益(与信関連)	6	-	6
28 税引前四半期純利益	217	672	△ 455
29 法人税、住民税及び事業税	△ 4	1	△ 5
30 法人税等調整額	35	282	△ 246
31 四 半 期 純 利 益	186	389	△ 203

(参考)

32 与信関係費用総額(△は費用)(4+12+15+26+27)	△ 0	79	△ 80
----------------------------------	-----	----	------

2. 金融再生法開示債権

【2行合算+信託勘定】

(単位:億円)

	平成20年6月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,299	1,177
危険債権	5,954	5,560
要管理債権	3,782	3,846
開示債権合計(A)	11,035	10,585
総与信合計(B)	945,895	919,614
不良債権比率(A)/(B)	1.16%	1.15%

【三菱東京UFJ銀行 単体】

(単位:億円)

	平成20年6月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,190	1,087
危険債権	5,649	5,103
要管理債権	3,449	3,463
開示債権合計(A)	10,288	9,654
総与信合計(B)	845,080	818,044
不良債権比率(A)/(B)	1.21%	1.18%

【三菱UFJ信託銀行 単体】

(単位:億円)

	平成20年6月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	107	88
危険債権	303	455
要管理債権	323	374
開示債権合計(A)	734	918
総与信合計(B)	99,333	100,044
不良債権比率(A)/(B)	0.73%	0.91%

【信託勘定】

(単位:億円)

	平成20年6月末	平成20年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	1
危険債権	1	1
要管理債権	9	9
開示債権合計(A)	12	12
総与信合計(B)	1,481	1,525
不良債権比率(A)/(B)	0.85%	0.83%

3. 有価証券の評価損益

時価のある有価証券について記載しております。

【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の商品投資受益権等を含めて記載しております。「差額」及び「評価差額」は、四半期末日(期末日)の時価に基づいております。

(単位:億円)

	平成20年6月末		平成20年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	差額	連結貸借 対照表計上額	差額
満期保有目的の債券	29,894	50	29,419	202

(単位:億円)

	平成20年6月末		平成20年3月末	
	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	連結貸借 対照表計上額	評価差額
その他有価証券	363,002	11,674	361,621	10,048
株式	61,084	18,434	56,747	13,779
債券	175,171	△ 1,453	170,621	△ 88
その他	126,746	△ 5,306	134,253	△ 3,642
外国株式	2,068	859	1,922	951
外国債券	75,455	△ 1,428	84,150	△ 208
その他	49,223	△ 4,737	48,180	△ 4,385

【三菱東京UFJ銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の商品投資受益権等を含めて記載しております。「差額」及び「評価差額」は、四半期末日(期末日)の時価に基づいております。

(単位:億円)

	平成20年6月末		平成20年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	18,678	△ 34	18,884	21
子会社・関連会社株式	5,807	2,317	5,644	2,308

(単位:億円)

	平成20年6月末		平成20年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	評価差額	貸借対照表 計上額	評価差額
その他有価証券	289,820	7,275	283,847	5,213
株式	49,080	12,140	45,213	8,134
債券	149,234	△ 1,205	140,322	△ 337
その他	91,505	△ 3,658	98,310	△ 2,583
外国株式	1,699	897	1,812	961
外国債券	48,721	△ 1,081	56,500	△ 180
その他	41,084	△ 3,475	39,997	△ 3,364

【三菱UFJ信託銀行 単体】

本表には「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の商品投資受益権等を含めて記載しております。
「差額」及び「評価差額」は、四半期末日(期末日)の時価に基づいております。

(単位:億円)

	平成20年6月末		平成20年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	差額	貸借対照表 計上額	差額
満期保有目的の債券	9,785	99	9,093	180
子会社・関連会社株式	64	△ 13	64	△ 17

(単位:億円)

	平成20年6月末		平成20年3月末	
	四半期貸借 対照表計上額	評価差額	貸借対照表 計上額	評価差額
その他有価証券	57,535	2,091	60,123	1,943
株式	11,587	3,426	10,757	2,500
債券	21,738	△ 225	25,958	238
その他	24,209	△ 1,109	23,407	△ 796
外国株式	179	△ 6	98	△ 4
外国債券	18,080	△ 484	17,980	△ 125
その他	5,949	△ 618	5,329	△ 666

4. ROE 【三菱UFJフィナンシャル・グループ 連結】

(単位:%)

	平成21年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期
当期純利益ベース	2.94	9.72

(注) ROEは、以下の式により算出しております。

$$\frac{(\text{四半期純利益} \times 4) - \text{非転換型優先株式年間配当相当額}}{\{(\text{期首株主資本合計} - \text{期首発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{四半期末株主資本合計} - \text{四半期末発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{四半期末為替換算調整勘定})\}} \times 100$$

5. 預貸金利回【2行合算】

(国内業務部門)

(単位:%)

	平成21年3月期 第1四半期	平成20年3月期 第1四半期
貸出金利回	1.77	1.68
預金等利回	0.32	0.24
預貸金利回差	1.45	1.43

6. 預金・貸出金の残高【2行合算】

(単位:億円)

		平成20年6月末	平成20年3月末
預 金	末 残	1,138,437	1,140,810
	平 残	1,134,954	1,107,304
貸 出 金	末 残	817,382	801,766
	平 残	804,724	775,480

(単位:億円)

		平成20年6月末	平成20年3月末
国内預金残高(末残) (注1)		1,017,027	1,023,170
うち個人預金	(注2)	629,501	625,947

(注1) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分は含んでおりません。

(注2) 三菱東京UFJ銀行は、平成20年5月の新システム導入に合わせ、個人預金に関する集計方法を一部変更し、法人格の無い団体の預金を「個人預金」から除外しております。現在の集計方法での平成20年3月末における2行合算の個人預金残高は、618,362億円であります。

7. 信託財産残高表【三菱UFJ信託銀行 単体】

(職務分担型共同受託財産合算分)

(単位:億円)

科 目	当第1四半期末 (平成20年6月30日)	前年度末 (平成20年3月31日)
貸 出 金	2,431	2,588
有 価 証 券	520,128	566,538
信 託 受 益 権	293,979	293,649
受 託 有 価 証 券	12,301	14,474
金 銭 債 権	118,680	120,883
有 形 固 定 資 産	91,242	90,062
無 形 固 定 資 産	1,347	1,353
そ の 他 債 権	20,593	25,263
コ ー ル ロ ー ン	11,685	15,624
銀 行 勘 定 貸 金	14,808	14,626
現 金 預 け 金	24,869	24,701
資 産 合 計	1,112,069	1,169,765
金 銭 信 託	222,808	273,590
年 金 信 託	129,214	131,889
財 産 形 成 給 付 信 託	127	126
貸 付 信 託	2,055	2,331
投 資 信 託	275,866	272,427
金 銭 信 託 以 外 の 金 銭 の 信 託	27,295	27,824
有 価 証 券 の 信 託	14,687	18,121
金 銭 債 権 の 信 託	124,611	126,117
動 産 の 信 託	379	395
土 地 及 び そ の 定 着 物 の 信 託	1,050	1,053
包 括 信 託	313,973	315,887
負 債 合 計	1,112,069	1,169,765

(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社と日本マスタートラスト信託銀行株式会社が職務分担型共同受託方式により受託している信託財産を合算しております。